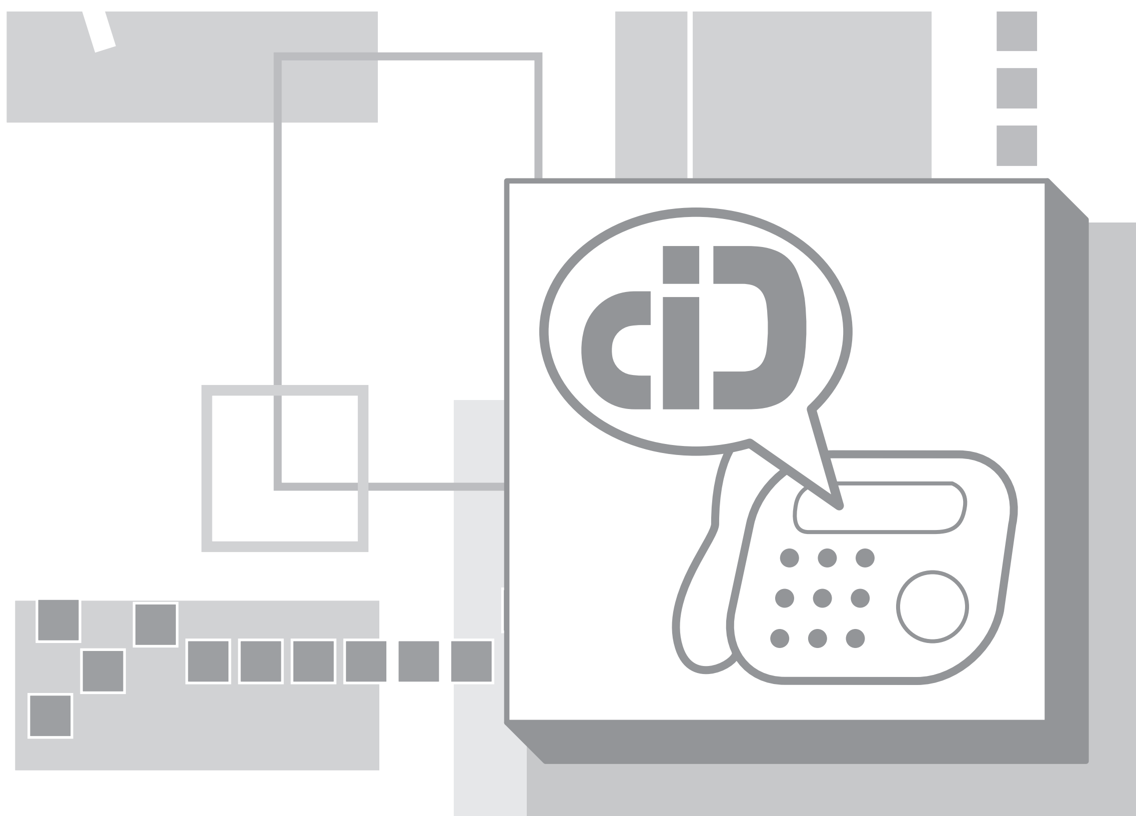
9章

ナンバー・ディスプレイ





ナンバー・ディスプレイを利用する

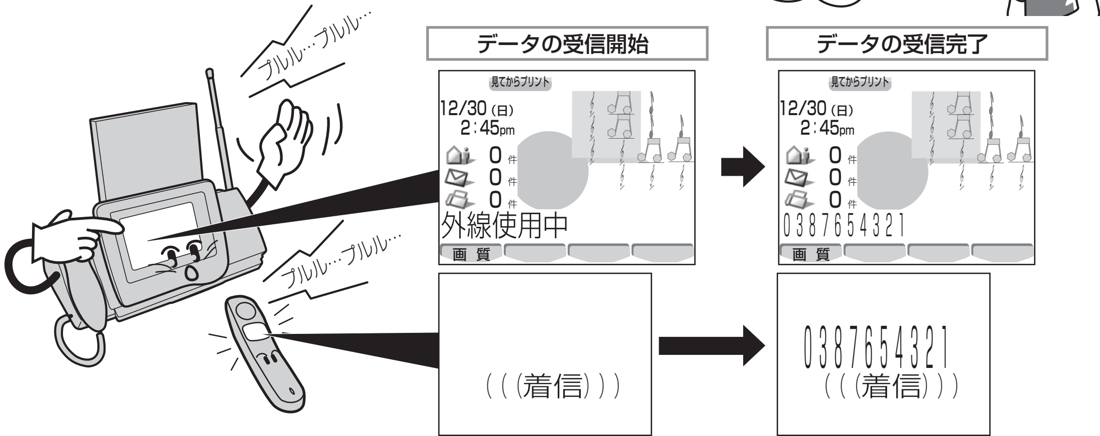
NTTのナンバー・ディスプレイを契約（有料）すると、電話に出る前に、かかってきた相手の方の番号を確認することができます。

このサービスをご利用の際は、利用契約が必要ですので、詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。
サービスを契約したあとは、必ずナンバー・ディスプレイを「する」に設定してください。（P.9-3）
ナンバー・ディスプレイの設定は、はじめは「する」に設定されています。

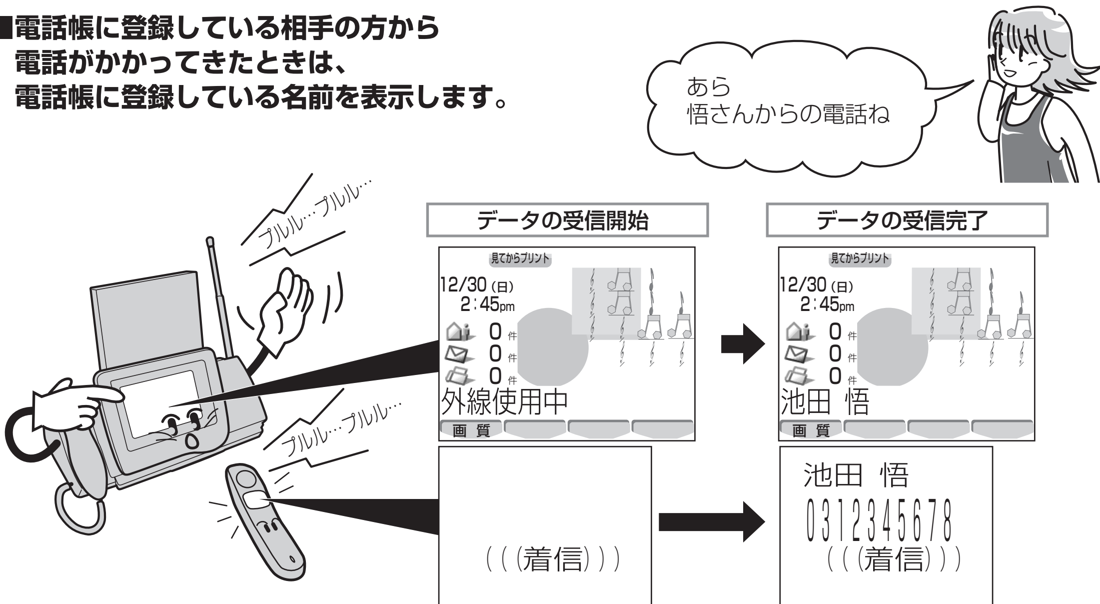


電話がかかってくると…

■相手の方の番号を表示します。



■電話帳に登録している相手の方から
電話がかかってきたときは、
電話帳に登録している名前を表示します。



ナンバー・ディスプレイを利用設定する

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 **を押す**

登録
1 初期登録
2 音量設定
3 親機呼出音
画質 取消

2 または で**「初期登録」を選び、** /決定 **を押す**

初期登録
1 日付・時刻
2 発信元番号
3 発信元名
画質 取消

3 または で**「サービス利用設定」を選び、** /決定 **を押す**

ｻｰﾋﾞｽ利用設定
1 ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
2 ｷｬｯﾁﾎﾝﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
画質 取消

4 **「ナンバーディスプレイ」を選び、** /決定 **を押す**

ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
1 する
2 しない
画質 取消

●はじめは、「する」になっています。

5 **「する」を選び、** /決定 **を押す**

ｻｰﾋﾞｽ利用設定
する
に設定しました
画質 取消

●「する」に設定されます。
●ナンバー・ディスプレイや「Ｌモード」を利用しないときは手順５で「しない」を選び、/決定 を押します。

6 停止 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

お知らせ

● 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンプロセッサへ接続してお使いのときは、ナンバー・ディスプレイの利用設定を「しない」に設定してください。
● Ｌモードサービスをお使いのときに、ナンバー・ディスプレイの利用設定が「しない」に設定されていると、メールが届いたときのメッセージ有り通知が表示されません。



電話がかかってきたときは

ディスプレイ表示		着信情報
親機	子機	
12/30（日） 2:45pm 0件 0件 0件 0387654321 画質	0387654321 (((着信)))	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
12/30（日） 2:45pm 0件 0件 0件 池田 悟 画質	池田 悟 0312345678 (((着信)))	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときで、電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは名前を表示します。（親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。）**電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
12/30（日） 2:45pm 0件 0件 0件 非通知 画質	-非通知- (((着信)))	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
12/30（日） 2:45pm 0件 0件 0件 表示圏外 画質	-表示圏外- (((着信)))	相手の方がサービスを行っていない地域より電話をかけたときやサービスの契約条件等により、番号が表示できないときに表示します。
12/30（日） 2:45pm 0件 0件 0件 公衆電話 画質	-公衆電話- (((着信)))	公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
12/30（日） 2:45pm 0件 0件 0件 受信ｴﾗｰ 画質	-受信ｴﾗｰ- (((着信)))	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。
12/30（日） 2:45pm 0件 0件 0件 外線使用中 画質	(((着信)))	呼出音が鳴る前に、NTTから相手の電話番号データを受信しています。この表示のときに、電話に出ることはできません。



着信鳴り分けを設定したときは

電話がかかってきたときに、親機は、電話帳に登録されている方の、子機は、着信の種類に合わせて呼出音の鳴り方を変えてお知らせします。（P.9-15）

非通知おことわりを設定したときは

相手の方が番号非通知（「184をダイヤル」または、「通常非通知」（回線ごと非通知））で、電話をかけてくると、こちら側では呼出音が鳴らずにおことわりのメッセージを流すことができます。（P.9-20）

公衆おことわりを設定したときは

相手の方が公衆電話から電話をかけてくると、こちら側では呼出音を鳴らさずにおことわりメッセージを流すことができます。（P.9-21）

お断り番号登録に設定したときは

あらかじめ特定の番号を登録しておくと、登録した相手の方から電話がかかってきたときに呼出音を鳴らさずに、おことわりのメッセージを流すことができます。（P.9-22）

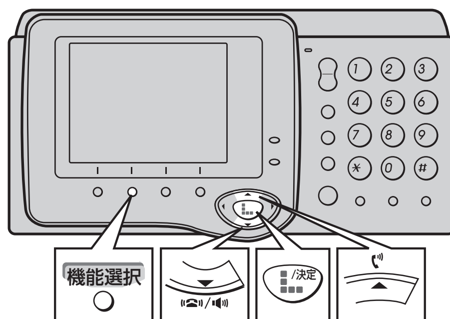
お知らせ

- ナンバー・ディスプレイサービスを開始後に、サービス利用設定のナンバーディスプレイ（P.9-3）を「しない」に設定されていると、電話がかかってきたときに、はじめに短い呼出音が 5 ～ 6 回鳴り、このときに電話に出ると切れてしまいます。このあと通常の呼出音が鳴ってから、電話に出てください。
- 地域によっては、ナンバー・ディスプレイをご利用の際に、工事が必要になる場合もあります。詳しくは、NTT窓口へお問い合わせください。
- ナンバー・ディスプレイをご利用のときは、在宅モード時のコール回数（P.5-17～5-18）や、留守モード時のコール回数（P.6-10）を 2 回以上に設定してください。
- 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイには、親機では20ケタ表示しますが、子機では12ケタまでしか表示しません。
- 内線通話中やドアホン通話中に電話がかかってきたときは、着信表示されません。
- ナンバー・ディスプレイサービスは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。詳しくはNTTへお問い合わせください。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）に接続すると、ナンバー・ディスプレイサービスが使えない場合があります。



着信記録を表示する

NTTのナンバー・ディスプレイやキャッチホン・ディスプレイ（P.9-24）を契約（有料）すると、着信記録が最大20件まで記録されます。着信記録の番号や電話帳に登録している名前をディスプレイに表示することができます。
ナンバー・ディスプレイを契約していないときでも、着信のあった日付・時刻を表示したりできます。



親機で着信記録を表示する

1 機能選択 を押す

機能選択 ?
1 コピー設定
2 ハンドコピー
3 着信記録
画質 取消

2 ▲ または ▼ で「着信記録」を選ぶ

機能選択 ?
1 コピー設定
2 ハンドコピー
3 着信記録
画質 取消

3 /決定 を押す

着信記録
池田 悟
<11月15日 3:05PM >
画質 登録

●最後にかかってきた相手の方の番号（電話帳に登録しているときは名前）と日付・時刻を表示します。

4 ▲ または ▼ で選ぶ

着信記録
09087654321
<11月13日 8:15AM >
画質 登録

●▲を押すと１件新しい着信記録を表示します。
●▼を押すと１件古い着信記録を表示します。

着信記録の表示をやめるとき
停止ボタンを押す

■ 親機の着信記録を１つだけ消去するときは

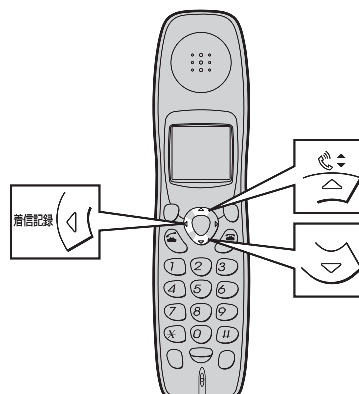
① 機能選択ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「着信記録」を選ぶ
③ /決定 を押す
④ ▲ または ▼ で、消去する着信記録を選んだあと、キャッチ/消去 L回線断 を押す
⑤ もう一度、キャッチ/消去 L回線断 を押す
（表示中の着信記録が一件、消去されます。）
⑥ 停止ボタンを押す

お知らせ

● 親機の着信記録を一度にすべて消去することはできません。



子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号や電話帳に登録されている名前をディスプレイに表示することができます。



子機で着信記録を表示する

1 着信記録 ◁ **を押す**

<着信記録01>
池田 悟
0312345678
11月15日 15:05

2 △ **または** ▽ **で選ぶ**

<着信記録08>

09087654321
11月13日 8:15

着信記録の表示をやめるとき
切ボタンを押す

- 最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。電話帳に登録しているときは名前を表示します。
- ▲を押すと１件新しい着信記録を表示します。
- ▼を押すと１件古い着信記録を表示します。

■ 子機の着信記録をすべて消すときは

① 通話ボタンを消灯させた状態で、機能ボタンを押す
② ▲ または ▼ で「着信記録消去」を選んだあと、► を押す
③ 機能ボタンを押す

■ 子機の着信記録を１件だけ消すときは

① 通話ボタンを消灯させた状態で、◄ を押す
② ▲ または ▼ で消去したい相手の方を選んだあと、► を押す
③ ▲ または ▼ で「消去」を選んだあと、► を押す
④ 機能ボタンを押す

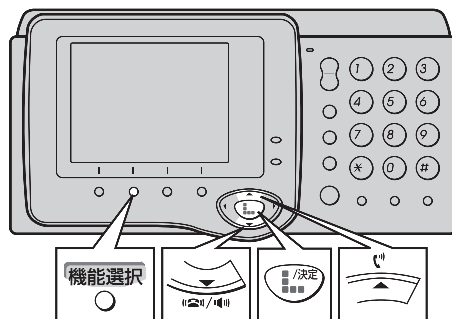
お知らせ

- 着信記録は親機と子機、別々に記録しています。
- 着信記録の番号を、子機の電話帳ダイヤルに登録することができます。（P.9-14）



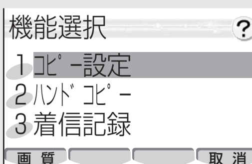
着信記録を使って電話をかける

かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示して電話をかけることができます。21件以上着信すると古い着信記録から順に自動的に消えます。



親機の着信記録を使って電話をかける

1 機能選択 **を押す**



途中でやめるとき

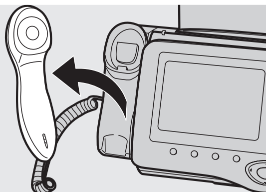
受話器を戻す

●スピーカーホンを押して電話をかけているときは、スピーカーホンボタンを押す

2 ▲ **または** ▼ **で「着信記録」を選び、** /決定 **を押す**



3 ▲ **または** ▼ **で選んだあと、受話器を取る**



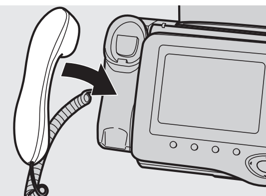
● ▼ を押すと1件古い着信記録を表示します。

● ▲ を押すと1件新しい着信記録を表示します。

●スピーカーホンボタンを押してスピーカーホンで話すことができます。

●スピーカーホンボタンを押して電話をかけたときはスピーカーホンボタンを押します。

4 通話が終ったら **受話器を戻す**



■ 受話器を取ったあと、着信記録を使って電話をかけるときは

① 受話器を取る（受話器を置いたまま電話をかけるときは、スピーカーホンボタンを押す）

② 機能選択ボタンを押したあと、(3) を押す

③ ▲ または ▼ で選んだあと、/決定 を押す

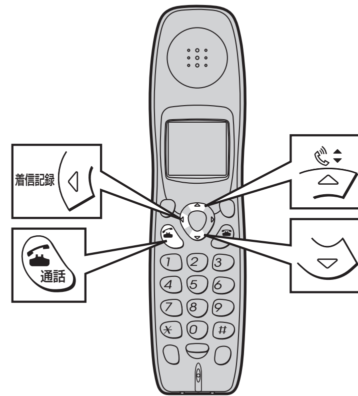
④ 相手の方とお話する

⑤ 通話が終わったら受話器を戻す（スピーカーホンボタンを押してダイヤルしたときはスピーカーホンボタンを押す）

■ 184（非通知）や186（通知）などをつけて電話をかけるときは

左記の①のあとに「184」や「186」などをダイヤルして②〜⑤の操作を行います。

（「184」や「186」などを親機が発信中のときは、②〜⑤の操作を行うことができません。少し待ってから②〜⑤の操作を行ってください。）



子機の着信記録を使って電話をかける

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 着信記録 ◁ **を押す**

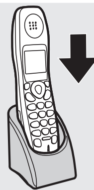
<着信記録01>
池田 悟
0312345678
11月15日 15:05

2 ▲ **または** ▽ **で選んだあと、** 通話 **を押す**

<着信記録08>

09087654321
11月13日 8:15

3 通話が終わったら
充電器に戻す



途中でやめるとき
切ボタンを押す

- 最後にかかってきた番号を表示します。電話帳に登録しているときは名前を表示します。
- ▼ を押すと１件古い着信記録を表示します。
- ▲ を押すと１件新しい着信記録を表示します。
- スピーカーホンボタンを押して話すことができます。
- 充電器に戻さないときは切ボタンを押します。
- スピーカーホンボタンを押して電話をかけた時は、スピーカーホンボタンを押します。

■ 184（非通知）や186（通知）などをつけて電話をかけるときは（特番ダイヤル）

① 着信記録ボタンを押す
② ▲ または ▼ で選んだあと、機能ボタンを押す
③ 「特番ダイヤル」を選んだあと、▶ を押す
④ 「184」や「186」などをダイヤルする
⑤ 通話ボタンを押す（子機を置いたまま電話をかけるときはスピーカーホンボタンを押します。）
⑥ 通話が終わったら充電器に戻す（充電器に戻さないときは切ボタンを押します。）

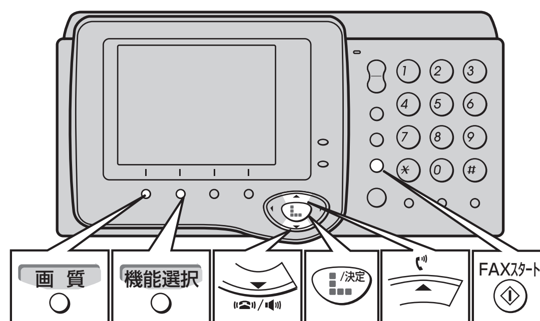
お知らせ

- 発信電話番号情報がない場合や受信エラーなどのときは電話をかけることはできません。
- 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイには、親機では20ケタ表示しますが、子機では12ケタまでしか表示しません。



着信記録を使ってファクスを送る

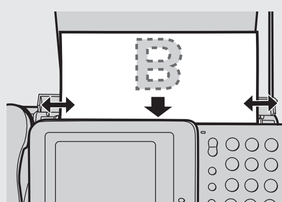
かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。



親機の着信記録を使ってファクスを送る

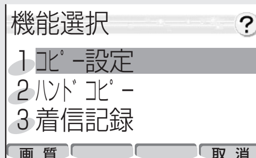
途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1 原稿ガイドを合わせて **原稿をウラ向きにセットしたあと、** 画質 **を押して画質を選ぶ**（P.4-5）

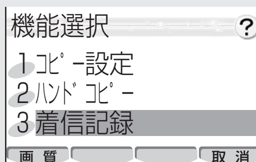


●送信する面を下にしてセットします。（一度に 5 枚まで）

2 機能選択 **を押す**



3 ▲ **または** ▼ **で「着信記録」を選ぶ**



4 /決定 **を押す**



●最後にかかってきた相手の方の番号を表示します。（電話帳に登録しているときは名前を表示します。）

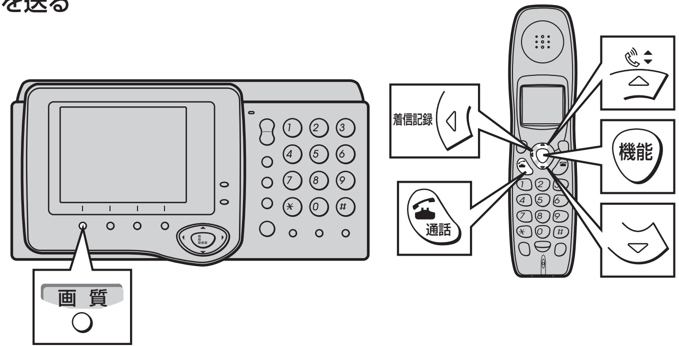
5 ▲ **または** ▼ **で選んだあと、** FAXｽﾀｰﾄ **を押す**

●▼を押すと 1 件古い着信記録を表示します。
●▲を押すと 1 件新しい着信記録を表示します。
●このあと、自動的に送信を始めます。

■ **「通信エラーがありました。」と聞こえたら** **（P.10-21）**



子機でも、かかってきた番号は最大20件まで記録されていますので、その番号を表示してファクスを送ることができます。



子機の着信記録を使ってファクスを送る

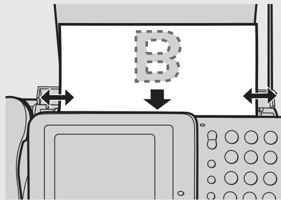
途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1 親機

原稿ガイドを合わせて

原稿をウラ向きにセットしたあと、

画質を押し画質を選ぶ（P.4-5）



●送信する面を下にしてセットします。（一度に5枚まで）

2 子機

着信記録を押す

<着信記録01>
池田 悟
0312345678
11月15日 15:05

●最後にかかってきた番号を表示します。電話帳に登録している番号のときは、名前を表示します。

3 子機

▲または▼で選んだあと、通話を押す

<着信記録08>
09087654321
11月13日 8:15

●▼を押すと1件古い着信記録を表示します。
●▲を押すと1件新しい着信記録を表示します。
●通話ボタンが点灯します。

4 子機

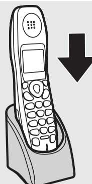
相手の方が出たらファクスを送ることを伝えて

機能を押す

●相手の方とお話ししないでファクスを送りたいときは、電話がつながったら、機能ボタンを押します。
●相手の方が受信操作をすると自動的にファクス送信に切り替わります。（おまかせ送信 P.5-3）

5 子機

充電器に戻す





着信記録から親機の電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を親機の電話帳に登録することができます。

着信記録から親機の電話帳に登録する

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

1 機能選択 を押す

機能選択 ?
1 コピー設定
2 ハンドコピー
3 着信記録
画質 取消

2 ▲ または ▼ で「着信記録」を選ぶ

機能選択 ?
1 コピー設定
2 ハンドコピー
3 着信記録
画質 取消

3 /決定 を押す

着信記録
池田 悟
<11月15日 3:05PM >
画質 登録

4 ▲ または ▼ で登録する番号を選ぶ

着信記録
09087654321
<11月13日 8:15AM >
画質 登録

- ▲を押すと1件新しい着信記録を表示します。
- ▼を押すと1件古い着信記録を表示します。

5 登録 を押す

6 名前を入れる（最大全角10文字／半角20文字）
（P.1-38〜1-41）

電子電話帳
名前？ [漢]
三浦 サオリ
文字切替 取消

7 /決定 を押す

電子電話帳
読み？ 半[カナ]
ミウラ サオリ
文字切替 取消

次ページへ→



→つづき

8 「読み」が正しければ
[L/決定]を2回押す

●「読み」に変更があれば、修正します。
●第1番号として登録されます。

9 電話番号（第2番号）を入れて[L/決定]を押す

電子電話帳
電話番号?（第2番号）
NO.=09012345678
最後に［L/決定］で決定
取消

●第2番号の入力は省略できます。
省略するときは、[L/決定]を押して、手順10に進んでください。

10 メールの宛先を入れて[L/決定]を押す

●メールの宛先入力は省略できます。
省略するときは、[L/決定]を押します。

■ **親機の電話帳の内容を消すときは（P.3-14）**



着信記録から子機の電話帳に登録する

着信記録の中の電話番号を子機の電話帳に登録することができます。

着信記録から子機の電話帳に登録する

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 着信記録 ◁ **を押す**

<着信記録01>
池田 悟
0312345678
11月15日 15:05

2 △ **または** ▽ **で登録する番号を選んだあと、**▷ 電話帳 **を押す**

▶特番ダイヤル
電話帳へ登録
消去
◀戻る 選択▶

3 △ **または** ▽ **で「電話帳へ登録」を選んだあと、**▷ 電話帳 **を押す**

名前? [漢]
[機能] 決定

4 名前を入れる（最大全角 6 文字／半角12文字）
（P.1-38、1-42〜1-44）

名前 [漢]
三浦 サオリ
[機能] 決定

●名前の入力を省略するときは機能ボタンを 2 回押して手順 7 へ進みます。

5 機能 **を押す**

読み 半 [カナ]
ミウラ サオリ
[機能] 決定

6 「読み」が正しければ
機能 **を 2 回押す**

三浦 サオリ
第2番号?
[機能] 決定

●「読み」に変更があれば修正します。
●「読み」の入力は半角文字で最大12文字まで入力できます。
●第 1 番号として登録します。

7 電話番号（第 2 番号）を入れ（最大16ケタ）、
機能 **を押す**

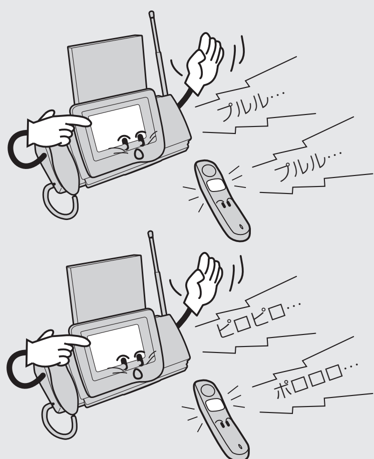
●第 2 番号を省略するときは機能ボタンを押します。
●「ピー」と鳴り、残りの登録可能件数を表示して登録を完了します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

■ **子機の電話帳の内容を消すときは（P.3-20）**

着信鳴り分け

NTTのナンバー・ディスプレイを契約（有料）すると、電話がかかってきたときに、親機では、「電話帳に登録されている相手の方」からの着信に合わせて呼出音を変えることができます。子機では、「電話帳に登録している方」、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」からの着信に合わせて呼出音を変えることができます。
はじめ、親機は「2：使用しない」に設定されています。子機は「解除」に設定されています。
鳴り分けを使用するときは親機の設定を「1：使用する」に変更してください。



着信鳴り分けを設定していない相手の方のとき

親機では、P.1-28で設定した呼出音が鳴ります。
子機では、P.1-29で設定した呼出音が鳴ります。

着信鳴り分けを設定した相手の方のとき

親機では、電話帳登録の方のみP.9-17で設定した呼出音が鳴ります。
子機では、着信の種類に合わせてP.9-18で設定した呼出音が鳴ります。



親機の鳴り分けを設定する

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 **を押す**

登録
1 初期登録
2 音量調整
3 親機呼出音
画質 取消

2 ▲ または ▼ で「詳細設定」を選び、決定 を押す

詳細設定
1 液晶濃度調整
2 待機画面表示
3 留守録
画質 取消

3 ▲ または ▼ で「ナンバーディスプレイ」を選び、決定 を押す

ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
1 着信鳴り分け
2 電話帳登録呼出音
3 非通知おことわり
画質 取消

4 「着信鳴り分け」を選び、決定 を押す

着信鳴り分け
1 使用する
2 使用しない
画質 取消

5 「使用する」を選び、決定 を押す

ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
使用する
に設定しました
画質 取消

- 「使用する」に設定されます。
- 「使用しない」を選び 決定 を押すと「親機の着信鳴り分け」を解除します。

6 停止 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

着信鳴り分け

ナンバー・ディスプレイ

お知らせ
- 個人別に呼出音を変えることはできません。

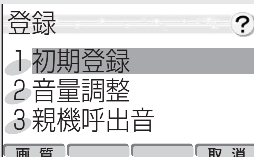


親機の着信鳴り分け時の呼出音を選びます。

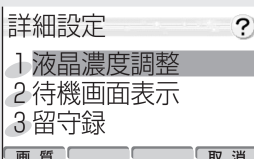
親機の鳴り分け時の呼出音を選ぶ

受話器を置いたまま操作します。

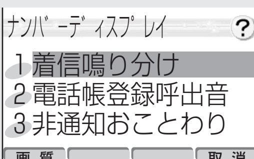
1 登録 を押す



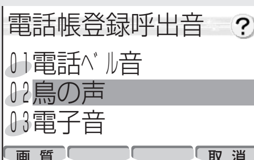
2 または で「詳細設定」を選び、決定 を押す



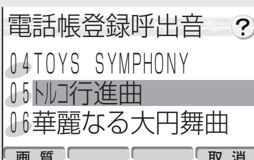
3 または で「ナンバーディスプレイ」を選び、決定 を押す



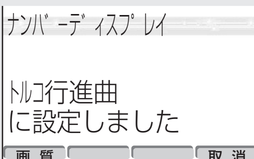
4 または で「電話帳登録呼出音」を選び、決定 を押す



5 または で呼出音を選ぶ



6 決定 を押す



7 停止 を押す

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

固定メロディー	1	電話ベル音
	2	鳥の声
	3	電子音
	4	TOYS SYMPHONY
	5	トルコ行進曲
	6	華麗なる大円舞曲
「Lモード」からのダウンロード	7	ダウンロードメロディ1
	8	ダウンロードメロディ2
	9	ダウンロードメロディ3
「コミスタ」からのダウンロード	10	コミスタメロディ1
	11	コミスタメロディ2
	12	コミスタメロディ3



子機では、「電話帳に登録している方」・「非通知の電話」・「公衆電話」・「表示圏外」の4項目ごとに呼出音を変えることができます。

子機の鳴り分けを設定する

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 機能 **を押す**

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 ▲ または ▼ で「着信鳴り分け」を選んだあと、▷電話帳 を押す

▶電話帳
非通知
公衆電話
◀戻る　選択▶

3 ▲ または ▼ で鳴り分けをしたい項目を選んだあと、機能 を押す

電話帳
◆：音色選択

［機能］決定

●設定している呼出音が鳴ります。

4 ▲ または ▼ で呼出音を選んだあと、機能 を押す

着信鳴り分け
電話帳
設定しました

●選ぶたびに、呼出音（確認音）が鳴ります。
●子機の呼出音は次の中から選ぶことができます。
「プルルル　プルルル」
「ポロロロ　ポロロロ」
「ショートメロディー①」
「ショートメロディー②」
「ショートメロディー③」
「眠りの森の美女」
「春の歌」
「トルコ行進曲」
「森のくまさん」
コミスタメロディーのダウンロード3曲

5 切 **を押す**

●続けて他の項目を設定するときは手順3～4をくり返し操作します。

■ **子機の着信鳴り分けを解除するときは**
手順4で、「ピピッ」と鳴るまで
▲ または ▼ を押して、機能ボタンを押します。

お知らせ
● 個人別に鳴り分けを設定することはできません。

着信の種類に合わせてお断りのメッセージを流す



電話がかかってきたときに、「非通知の電話」、「公衆電話からの電話」など着信の種類に合わせて、お断りのメッセージを流すこともできます。こちら側では呼出音は鳴りません。
はじめは「1：使用しない」に設定されています。

「非通知おことわり」のとき

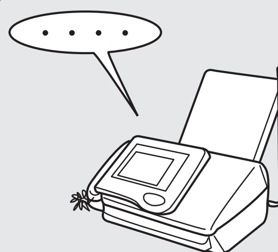
［相手側］



「この電話は、お受けすることができません。おそれいりますが電話番号の前に186をつけてダイヤルするなど電話番号を通知しておかけ直しください。」

※お断りのメッセージが3回流れると電話が切れます。

［こちら側］



「公衆電話おことわり」のとき

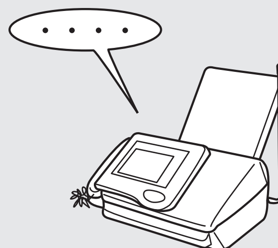
［相手側］



「この電話は、お受けすることができません。」

※お断りのメッセージが3回流れると電話が切れます。

［こちら側］





非通知おことわりを設定する

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 ○ **を押す**

登録
1 初期登録
2 音量調整
3 親機呼出音
画質　取消

2 ▲ **または** ▼ **で「詳細設定」を選び、** /決定 **を押す**

詳細設定
1 液晶濃度調整
2 待機画面表示
3 留守録
画質　取消

3 ▲ **または** ▼ **で「ナンバーディスプレイ」を選び、** /決定 **を押す**

ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
1 着信鳴り分け
2 電話帳登録呼出音
3 非通知おことわり
画質　取消

4 ▲ **または** ▼ **で「非通知おことわり」を選び、** /決定 **を押す**

非通知おことわり
1 使用しない
2 使用する
画質　取消

5 ▲ **または** ▼ **で「使用する」を選び、** /決定 **を押す**

ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
使用する
に設定しました
画質　取消

- **「使用しない」**：非通知おことわりを使用しません。
- **「使用する」**：お断りメッセージを流して、電話を切ります。

6 停止 ◎ **を押す**

- お断りメッセージにしたときは相手の方には呼出音が2回鳴ったあと、メッセージが3回流れて電話が切れます。

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

お知らせ

- お断りメッセージが流れるまでの呼出音は、こちら側では鳴りません。

公衆電話おことわりを設定する

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 **を押す**

登録
1 初期登録
2 音量調整
3 親機呼出音
画質 取消

2 ▲ または ▼ で「詳細設定」を選び、/決定 を押す

詳細設定
1 液晶濃度調整
2 待機画面表示
3 留守録
画質 取消

3 ▲ または ▼ で「ナンバーディスプレイ」を選び、/決定 を押す

ナンバーディスプレイ
1 着信鳴り分け
2 電話帳登録呼出音
3 非通知おことわり
画質 取消

4 ▲ または ▼ で「公衆おことわり」を選び、/決定 を押す

公衆おことわり
1 使用しない
2 使用する
画質 取消

5 ▲ または ▼ で「使用する」を選び、/決定 を押す

ナンバーディスプレイ
使用する
に設定しました
画質 取消

6 停止 **を押す**

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

- **「使用しない」**：公衆電話お断りを使用しません。
- **「使用する」**：お断りメッセージを流して、電話を切ります。

- お断りメッセージにしたときは相手の方には呼出音が2回鳴ったあと、メッセージが3回流れて電話が切れます。



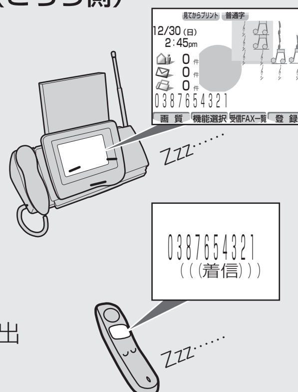
特定の番号からの電話にお断りのメッセージを流す

登録した番号の相手の方から電話がかかってきたときは、
お断りのメッセージを流したりすることができます。

お断りメッセージを流すようにしたときは

（相手側）　　　　（こちら側）





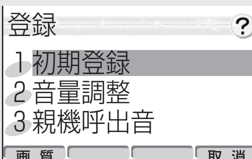
「この電話は、お受けすること
ができません。」

呼出音が2回鳴り、
メッセージが3回流れたあと、
電話が切れます。

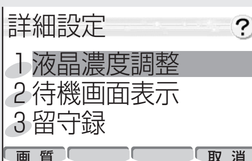
※お断りメッセージが流れるまでの呼出
　音は、こちら側では鳴りません。

お断りする番号を登録する

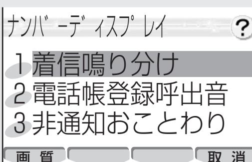
1 登録 **を押す**



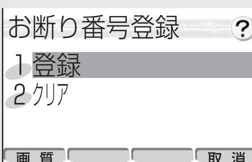
2 ▲ **または** ▼ **で「詳細設定」を選び、** /決定 **を押す**



3 ▲ **または** ▼ **で「ナンバーディスプレイ」を選び、** /決定 **を押す**



4 ▲ **または** ▼ **で「お断り番号登録」を選び、** /決定 **を押す**



途中でやめるとき

停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき

取消ボタンを押す

次ページへ→

→つづき

5 「登録」を選び、（L/決定）を押す

お断り番号登録
特定　NO.＝
00−29 を 入力
画質　取消

6 登録番号（2ケタ）を入れる（00〜29）

お断り番号登録
相手NO.セットください
画質　取消

●番号を入れまちがえたときは、取消ボタンを押して、もう一度入れ直します。

7 電話番号を入れる（最大20ケタ）

お断り番号登録
NO.＝0312345678
最後に［L/決定］で決定
画質　取消

●電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。

8 （L/決定）を押す

お断り番号登録
登録しました
画質　取消

●手順6〜8をくり返して、30件の番号を登録できます。

9 停止（◎）を押す

■ 登録したお断りの番号を消すときは

① 登録ボタンを押す
② ▲または▼で「詳細設定」を選び、（L/決定）を押す
③ ▲または▼で「ナンバーディスプレイ」を選び、（L/決定）を押す
④ ▲または▼で「お断り番号登録」を選び、（L/決定）を押す
⑤ ▲または▼で「クリア」を選び、（L/決定）を押す
⑥ 消去する登録番号（00〜29）を入れる
⑦ （L/決定）を押す
（続けて他の登録番号を消すときは、⑥〜⑦をくり返す）
⑧ 停止ボタンを押す

■ 登録したお断りの番号をプリントして確かめる

記録紙がセットされていることを確認する
① 機能選択ボタンを押す
② ▲または▼で「お断り番号リスト」を選ぶ
③ （L/決定）を押す（お断り番号のリストが印刷されます。）

お知らせ

● お断り番号の登録（最大30件）ごとに別々の受けかたを設定することはできません。



キャッチホン・ディスプレイを利用する

NTTのキャッチホン・ディスプレイを契約（有料）すると、通話中にかかってきた相手の方の番号を確認してからキャッチホンに出ることができます。

■ **このサービスをご利用の際は、①〜③のNTTサービスへの利用契約が必要です。**

① ナンバー・ディスプレイ（有料）
② キャッチホン・ディスプレイ（有料）
③ キャッチホン／キャッチホンⅡ／マジックボックス／ボイスワープ／話中転送サービス

※ ③についてはいずれかの契約（有料）が必要です。詳しくはNTT窓口へお問い合わせください。

■ **サービスを契約したあとは、２つの設定をする必要があります。**

・必ずキャッチホン・ディスプレイ（サービス利用設定）を「する」に設定してください。（P.9-25）
また、ナンバー・ディスプレイ（サービス利用設定）が「する」になっていることを確認してください。（P.9-3）

通話中に電話がかかってくると…

■通話中に電話がかかってくると、相手の方の番号を表示します。

親機で通話中に受けたときは

親機のみ相手の方の番号を表示して、子機には表示しません。

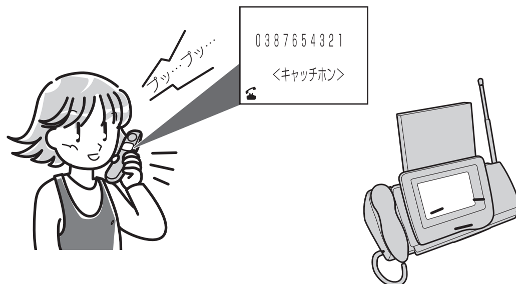
データの受信完了



子機で通話中に受けたときは

子機のみ相手の方の番号を表示して、親機には表示しません。

データの受信完了



■電話帳に登録している相手の方から通話中に電話がかかってきたときは名前を表示します。

親機で通話中に受けたときは

親機のみ相手の方の名前を表示して、子機には表示しません。

データの受信完了



子機で通話中に受けたときは

子機のみ相手の方の名前を表示して、親機には表示しません。

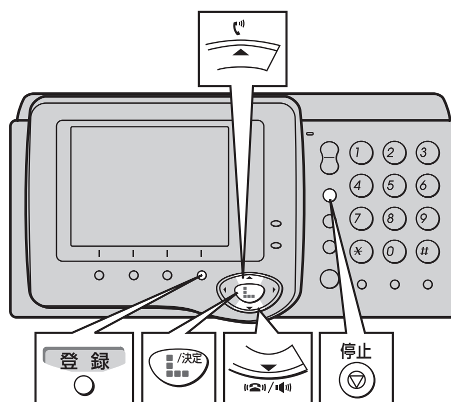
データの受信完了



お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイサービスで電話を受けたときは、通話中にかかってきた電話も着信記録に残ります。（P.9-6〜9-7）
● 相手の方の番号は親機で20ケタ、子機では16ケタまで記録されています。ただし、ディスプレイに親機では20ケタ表示しますが、子機では12ケタまでしか表示しません。
● 親機・子機の両方で名前を表示するためには、それぞれ両方の電話帳に名前と電話番号を登録してください。

「キャッチホン・ディスプレイ」のサービスをご利用の時は、設定を必ず「する」にしてください。
（はじめは、「しない」に設定しています。）
※ サービスを契約しているのに、利用設定を「しない」に設定していると、電話を受けられないことがあります。



キャッチホン・ディスプレイ（番号表示）を利用設定する

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 を押す

登録
1 初期登録
2 音量調整
3 親機呼出音
画 質 取 消

2 「初期登録」を選び、/決定 を押す

初期登録
1 日付・時刻
2 発信元番号
3 発信元名
画 質 取 消

3 ▲ または ▼ で「サービス利用設定」を選び、/決定 を押す

ｻｰﾋﾞｽ利用設定
1 ﾅﾝﾊﾞｰﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
2 ｷｬｯﾁﾎﾝﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
画 質 取 消

4 ▲ または ▼ で「キャッチホンディスプレイ」を選び、/決定 を押す

ｷｬｯﾁﾎﾝﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ
1 する
2 しない
画 質 取 消

5 ▲ または ▼ で「する」を選び、/決定 を押す

ｻｰﾋﾞｽ利用設定
する
に設定しました
画 質 取 消

6 停止 を押す

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

● 「する」に設定されます。
● キャッチホン・ディスプレイを利用しないときは、手順5で「しない」を選び、/決定 を押します。



通話中に電話がかかってきたときは

ディスプレイ表示		着信情報
親機	子機	
0387654321 画質 機能選択 登録	0312345678 <キャッチホン>	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときは、その番号を表示します。（「通常通知（通話ごと非通知）」のとき、または「186」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
池田 悟 0387654321 画質 機能選択 登録	池田 悟 0312345678 <キャッチホン>	相手の方が自分の番号を通知して、電話をかけているときで、電話帳に登録している相手の方から電話がかかってきたときは名前を表示します。（親機と子機では電話帳が別なので、それぞれに登録している相手の方の名前を表示します。）**電話帳に電話番号を登録するときは、同じ市内の場合でも必ず市外局番から登録してください。**
非通知 画質 機能選択 登録	–非通知– <キャッチホン>	相手の方が自分の番号を通知せずに、電話をかけているときに表示します。（「通常非通知（回線ごと非通知）」のとき、または「184」をつけてダイヤルしているときに表示します。）
表示圏外 画質 機能選択 登録	–表示圏外– <キャッチホン>	相手の方がサービスを行っていない地域より電話をかけたときや、サービスの契約条件等により、番号が表示できないとき表示します。
公衆電話 画質 機能選択 登録	–公衆電話– <キャッチホン>	相手の方が公衆電話から電話をかけているときに表示します。 公衆電話からでも相手の方が「184」をつけてダイヤルしたときは「非通知」になります。
受信ｴﾗｰ 画質 機能選択 登録	–受信ｴﾗｰ– <キャッチホン>	回線の状態などで、相手の方の発信電話番号のデータを正しく受信できなかったときに表示します。



お知らせ

- 地域によっては、キャッチホン・ディスプレイをご利用の際に、工事が必要になる場合もあります。詳しくは、NTT窓口へお問い合わせください。
- 保留中、留守番電話動作中、コピー中、ファクス送受信中は電話番号や相手の方の名前などをディスプレイに表示しません。
- キャッチホン・ディスプレイサービスは、NTTの他のサービスと併用して使用できない場合があります。くわしくはNTTにお問い合わせください。
- キャッチホン・ディスプレイの割り込み着信表示は、親機（20秒）／子機（30秒）表示して、通話中表示に戻ります。
- キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、次の点に注意ください。
  - ・ファクス送信中／受信中にキャッチホンが入ると、ファクスの画像が乱れたり、通信エラーになることがあります。
  - ・キャッチホンⅡサービスを利用して、割り込み回数を「０」回に設定すると、割り込みが入らなくなりますので番号表示されません。
  - ・キャッチボタンを利用した後のみ、「おまかせ受信」機能が働きません。（ファクス受信するときは、スタートボタンを押してください。）
- 次のようなときは、電話番号を表示しない場合があります。
  - ・大きな声で通話しているとき
  - ・周囲が騒がしいとき
  - ・設置場所からNTTの交換機まで距離が離れすぎているとき
- 通話中にキャッチホン着信が入ると、約１秒程度の無音状態が発生することがありますが、故障ではありません。
- ISDN回線のターミナルアダプタのアナログポート・構内交換機（PBX）に接続すると、キャッチホン・ディスプレイサービスが使えない場合があります。
- キャッチホン・ディスプレイサービスを契約後に、「しない」に設定されていると、電話がかかってきたときに、はじめに「ピポッ・ビュッ」という音が鳴ったあとキャッチホンの呼出音が鳴ります。
- キャッチホン・ディスプレイで着信したときは、ナンバーディスプレイ機能の中の非通知おことわりや公衆電話おことわり、お断り番号着信などは働きません。（相手の方にメッセージは聞こえません。）